

京成

株主・投資家の皆様へ

BUSINESS REPORT

第173期中間報告 平成27年4月1日から平成27年9月30日まで



京成ビジネスレポート
第173期中間報告
CONTENTS

株主の皆様へ……………1
事業の概況……………2
連結財務諸表……………5
特集……………8
営業エリア案内……………10
TOPICS……………11
株式に関するご案内……………12
会社の概要／株主情報……………13

～京成グループ理念～

グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

グループ行動指針

- 安全** 私たちは、安全・安心を第一に行動します。
- 接客** 私たちは、あいさつを励行し、お客様の立場にたって行動します。
- 成長** 私たちは、絶えず自己革新し、新たな価値を創造します。
- 企業倫理** 私たちは、すべての人を大切にし、法令・規則を遵守します。
- 環境** 私たちは、自然環境に配慮し、行動します。

グループスローガン

いろんな笑顔を結びたい 京成グループ

株主の皆様へ



拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第173期上半期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の事業概況をご報告するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、経済対策等を背景に企業収益や雇用情勢が改善傾向にあることに加え、個人消費に底堅い動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、全事業営業収益は1,256億1千6百万円（前年同期比3.6%増）となり、全事業営業利益は165億9千6百万円（前年同期比34.0%増）となりました。経常利益は238億4千5百万円（前年同期比24.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は178億1千8百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

当期の中間配当金につきましては、10月30日開催の取締役会決議を経て、1株につき3円とさせていただきますので、ご報告申し上げます。

当社グループは、グループ経営理念に基づき、「安全・安心」と、お客様に喜ばれる商品・サービスを提供し、沿線を中心とする地域の発展に寄与してまいります。また、コンプライアンス・リスク管理体制を充実させ、内部統制システムの強化に努めるとともに、常に自然環境との調和に配慮するなど企業の社会的責任の遂行に取り組んでまいります。さらに、お客様第一主義を徹底し、「BMK（ベストマナー向上）推進運動」を浸透させ、選ばれる京成グループを構築してまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成27年12月

代表取締役社長

三枝紀生

運輸業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋の耐震補強工事等を実施したほか、デジタルATSの全線設置に向けた工事を継続して行いました。

大規模工事については、墨田区内の押上線連続立体化工事において、8月の下り線高架切替によって上下線両線の高架化を完了し、踏切6箇所を廃止して運転保安度のさらなる向上を図ったほか、京成津田沼駅の駅舎改良工事を推進いたしました。

営業面では、「京成スカイライナー & 東京サブウェイチケット」を海外旅行会社等において発売したほか、当社の外国語版ウェブサイトでスカイライナー券を購入できるサービスを提供するなど、訪日外国人の利便性向上に努めました。また、新型スカイライナー運行開始5周年を記念したキャンペーンを実施するなど、各種営業施策を実施いたしました。

バス事業では、成田空港第3ターミナルの開業に

伴い、成田空港発着の各路線において同ターミナルへの乗り入れを開始したほか、成田国際空港株式会社から受託しているターミナル連絡バスにおいても同ターミナルへ乗り入れのうえ、増便いたしました。また、「東京シャトル」の乗車券を格安航空会社(LCC)機内で発売いたしました。このほか、一般乗合バス路線において、葛飾区等で季節需要に対応した臨時バスの運行等を行いました。高速バス路線においては、幕張新都心～酒々井プレミアム・アウトレット間の運行等を開始いたしました。

タクシー事業では、帝都自動車交通株式会社において産前産後のお客様がいつでもご利用いただけるタクシー配車サービス等を開始し、お客様の利便性向上を図りました。

以上の結果、営業収益は704億5百万円(前年同期比4.1%増)となり、営業利益は訪日外国人増加の影響等により121億円(前年同期比31.6%増)となりました。



スカイライナー



高架化された京成曳舟駅



東京駅～成田空港を結ぶ「東京シャトル (Tokyo Shuttle)」

流通業

百貨店業では、各種イベントを開催するなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、各種キャンペーンを実施し、集客を図りました。

以上の結果、営業収益は347億1千5百万円(前年同期比1.2%減)となりましたが、営業利益は6億2千8百万円(前年同期比35.7%増)となりました。



京成百貨店

不動産業

不動産販売業では、「サングランド船橋宮本」及び「サングランド印西牧の原ドアシティ」の中高層住宅のほか、成田市公津の杜等の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、押上本社跡地における商業施設等の建設を推進いたしました。また、公津の杜等において賃貸住宅が稼動いたしました。

以上の結果、営業収益は120億8千7百万円(前年同期比37.4%増)となり、営業利益は32億6千4百万円(前年同期比47.7%増)となりました。



サングランド船橋宮本

レジャー・サービス業

ホテル業では、お客様のニーズにあった各種宿泊プランを企画するなど、新規顧客の獲得に努めました。

旅行業では、各種キャンペーンを実施するなど、集客及び販売の強化に努めました。

以上の結果、営業収益は48億8千9百万円（前年同期比2.3%増）となり、営業利益は前年同期と比べ改善し7千万円となりました。



京成ホテルミラマール

建設業

建設業では、鉄道施設改良工事や公共施設工事等を行ったほか、新規受注先の拡大に努めました。

以上の結果、営業収益は86億9千3百万円（前年同期比13.9%減）となりましたが、営業利益は3億3千1百万円（前年同期比26.5%増）となりました。

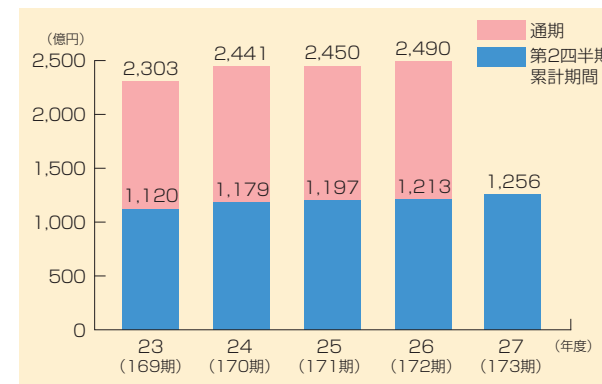


京成津田沼駅

(完成予想CG)

京成グループ決算ハイライト

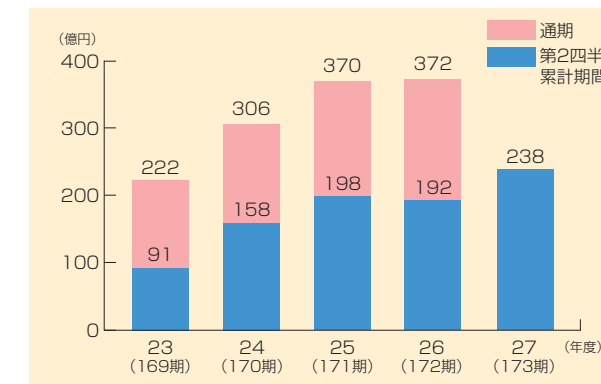
■営業収益



決算のポイント

運輸業における訪日外国人利用者の増加等により、増収となりました。

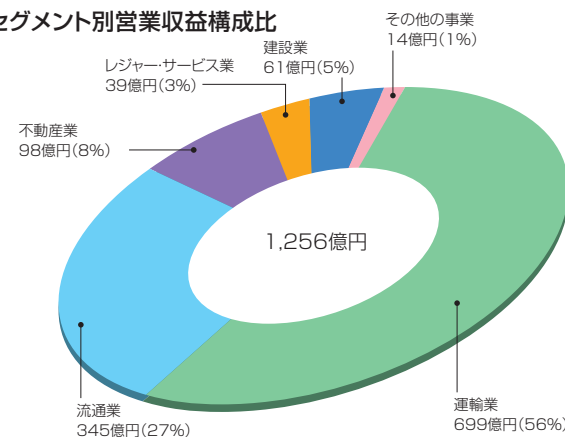
■経常利益



決算のポイント

運輸業の増収及び燃料費の減少等により営業利益が増加し、増益となりました。

■セグメント別営業収益構成比



(注) セグメント別営業収益構成比は、外部顧客に対する営業収益の比率を表示しております。

連結対象会社

連結子会社

- **運輸業**：北総鉄道(株)、千葉ニュータウン鉄道(株)、京成バス(株)、千葉交通(株)、千葉中央バス(株)、千葉海浜交通(株)、千葉内陸バス(株)、成田空港交通(株)、ちばフラワーバス(株)、ちばレインボーバス(株)、東京ベイシティ交通(株)、ちばグリーンバス(株)、京成タウンバス(株)、ちばシティバス(株)、京成トランジットバス(株)、京成バスシステム(株)、帝都自動車交通(株)、帝都自動車交通(株)(墨田G)、帝都自動車交通(株)(大森G)、市川交通自動車(株)、成田タクシー(株)、(株)千葉交タクシー、船橋交通(株)、合同タクシー(株)、西千葉タクシー(株)、かずさ交通(株)、三田下総交通(株)
- **流通業**：(株)京成ストア、(株)コミュニティー京成、(株)水戸京成百貨店、京成バラ園芸(株)、(株)ユアエルム京成
- **不動産業**：京成不動産(株)、京成ビルサービス(株)、京葉商事(株)
- **レジャー・サービス業**：(株)イウォレ京成、筑波観光鉄道(株)、京成ホテル(株)、(株)千葉京成ホテル、(株)京成エージェンシー、京成トラベルサービス(株)、京成ハーモニー(株)
- **建設業**：京成建設(株)、京成電設工業(株)
- **その他の事業**：京成車両工業(株)、京成自動車工業(株)、(株)京成保険コンサルティング、(株)京成ドライビングスクール

持分法適用関連会社

- (株)オリエンタルランド、新京成電鉄(株)、関東鉄道(株)、小湊鉄道(株)、成田空港高速鉄道(株)、東京空港交通(株)

四半期連結貸借対照表の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期 会計期間末 (平成27年9月30日現在)	前期末 (平成27年3月31日現在)	科目	当第2四半期 会計期間末 (平成27年9月30日現在)	前期末 (平成27年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	86,507	91,761	流動負債	173,970	219,553
現金及び預金	23,698	25,221	短期借入金	74,377	83,106
分譲土地建物	4,935	7,487	1年内償還予定の社債	—	15,000
その他	57,873	59,052	その他	99,592	121,447
固定資産	671,484	690,393	固定負債	299,486	295,081
有形固定資産	484,379	508,808	社債	50,000	40,000
建物及び構築物	260,971	261,731	長期借入金	127,010	129,018
土地	143,180	143,194	鉄道・運輸機構長期未払金	59,491	60,911
その他	80,228	103,882	その他	62,984	65,151
無形固定資産	9,433	9,912	負債合計	473,456	514,635
投資その他の資産	177,671	171,671	(純資産の部)		
投資有価証券	161,321	155,196	株主資本	272,021	255,234
その他	16,349	16,475	資本金	36,803	36,803
繰延資産	137	102	資本剰余金	28,527	28,527
			利益剰余金	208,712	191,924
			自己株式	△2,021	△2,020
			その他の包括利益累計額	5,055	5,683
			その他有価証券評価差額金	4,443	5,113
			繰延ヘッジ損益	5	0
			退職給付に係る調整累計額	606	568
			非支配株主持分	7,595	6,704
			純資産合計	284,672	267,622
資産合計	758,129	782,257	負債純資産合計	758,129	782,257

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期累計期間 (平成27年4月1日～ 平成27年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成26年4月1日～ 平成26年9月30日)
営業収益	125,616	121,264
営業費	109,019	108,877
営業利益	16,596	12,387
営業外収益	9,600	9,352
営業外費用	2,351	2,577
経常利益	23,845	19,162
特別利益	20,326	1,114
特別損失	20,264	801
税金等調整前四半期純利益	23,907	19,475
法人税、住民税及び事業税	5,065	4,151
法人税等調整額	39	84
法人税等計	5,105	4,235
四半期純利益	18,802	15,239
非支配株主に帰属する 四半期純利益	983	837
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17,818	14,401

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期累計期間 (平成27年4月1日～ 平成27年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成26年4月1日～ 平成26年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	18,769	18,863
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,577	△11,023
財務活動による キャッシュ・フロー	△17,664	△12,180
現金及び現金同等物の 増減額	△1,472	△4,339
現金及び現金同等物の 期首残高	25,007	26,683
現金及び現金同等物の 四半期末残高	23,534	22,344

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

訪日外国人やLCC利用者のニーズに応える

京成グループでは、総合案内カウンターオープンや京成線ダイヤ改正等、訪日外国人やLCC（格安航空会社）利用者の需要取り込みを図る施策を展開しております。

「スカイライナー&京成インフォメーションセンター」をオープン

空港第2ビル駅構内の「たびるーむ」を改装し、12月1日（火）より、訪日外国人向けの総合案内カウンター「スカイライナー&京成インフォメーションセンター」をオープンいたしました。

同カウンターでは英語・中国語・韓国語の対応が可能であり、訪日外国人のお客様を対象とした企画乗車券の発売や引き換え等を行います。また、全国の観光スポットをご案内するなど、訪日外国人のお客様に対するサービスが飛躍的に向上いたしました。



「京成スカイライナー&東京サブウェイチケット」の発売箇所を拡大



スカイライナーの乗車券と東京メトロ・都営地下鉄の全線が乗り放題の企画乗車券を組み合わせた「京成スカイライナー&東京サブウェイチケット」が、新たにピーチアビエーションと春秋航空日本の航空機内や台湾・韓国・香港・タイの旅行会社の現地窓口で発売され、お客様にとってさらに便利になりました。

12月5日(土)京成線ダイヤ改正を実施

成田空港駅発上り最終アクセス特急の出発時刻を15分繰り下げるとともに、22時台に成田空港駅を出発する上りアクセス特急を増発し、成田空港の夜間LCC到着便をご利用のお客様の利便性向上を図ります。

成田空港駅 アクセス特急時刻表(平日、土曜・休日)

時	現行	時	改正後
21	13	21	13
22	34	22	03 49

増発 時刻変更

成田空港第3ターミナルにおいて券売機ブースを新設



成田空港第3ターミナルが4月8日（水）に開業したことに伴い、同ターミナル内に発着時刻案内と乗車券の発売を行うブースを新設し、LCC利用者に対する利便性の向上を図りました。

設備概要

① スカイライナー券売機	2台
② 普通券売機	1台
③ 発車時刻表示機	1台

LCC機内で「東京シャトル」の乗車券発売を開始

東京都心と成田空港を結ぶ高速バス「東京シャトル (Tokyo Shuttle)」では、ジェットスター航空機内で購入可能な機内乗車券を7月1日（水）より発売いたしました。

これは、航空機内で「東京シャトル」の乗車券を割引運賃で購入することができるお得で便利な乗車券です。





TOPICS

**押上線連続立体交差事業
京成押上線(京成曳舟駅付近)の
高架化が完了いたしました!**

8月21日(金)の下り線最終電車後、押上駅から八広駅間の下り線の高架切替工事を行い、翌22日(土)の始発電車から下り新線の使用を開始するとともに、京成曳舟駅が新下りホームにて営業を開始いたしました。

今回の下り線の切替で上下線が高架化され、押上駅から八広駅間の6箇所の踏切が無くなりました。これにより、踏切による交通渋滞が解消され、鉄道の安全安定輸送が向上いたしました。



下り線ホームが高架化された京成曳舟駅

押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業の効果

交通の円滑化
環状4号(明治通り)などの踏切がなくなり、交通渋滞が解消されます。

安全性の向上
踏切事故が無くなり、鉄道と道路それぞれの安全性が向上いたします。

地域の発展

- これまで鉄道により分断されていた沿線地域の一体化が図られ、新たな魅力ある街づくりが推進されます。
- 側道の整備により、居住環境の保全が図られ、駅へのアクセス、周辺地域の安全性および防災性が向上いたします。

特別口座からの振替について

平成21年1月5日から株券の電子化が実施されたことにより、当社を含む上場企業の株券が廃止されております。電子化以降もお手元に株券をお持ちの株主様の株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設いたしました「特別口座」にて管理されております。

「特別口座」に記録された株式に関しましては、配当金や株主優待を受ける権利など株主様の基本的な権利に支障はございませんが、売却に時間を要するなどの不都合が生じる場合がございますので、**ご本人名義の証券口座への振替**をご検討くださいますようお願い申し上げます。

特別口座に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

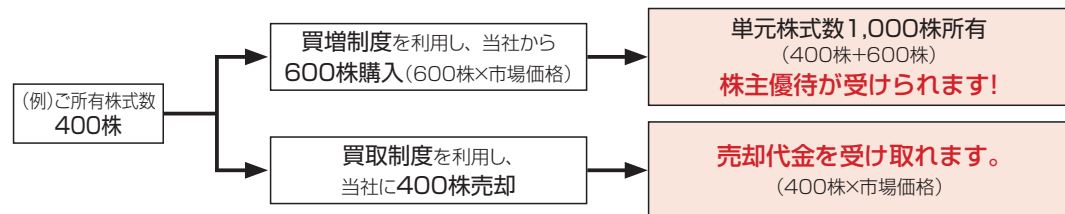
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

単元未満株式の買増制度・買取制度について

当社の単元株式数である1,000株に満たない株式(単元未満株式)につきましては、株主総会における議決権がなく、株式市場で売買できないなどの制約がございます。

当社では、単元未満株式をお持ちの株主様が、1,000株に足りない数の株式を市場価格にて買増していただける制度(買増制度)及び単元未満株式を当社へ売却する制度(買取制度)を設けておりますので、ぜひご利用をご検討ください。



買増制度・買取制度に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

証券会社にてご所有の株主様 ▶ 各証券会社

特別口座に記録された株主様 ▶ 三菱UFJ信託銀行株式会社
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

会社の概要 (平成27年9月30日現在)

創 立	明治42年6月30日
本 社	千葉県市川市八幡三丁目3番1号 〒272-8510 047-712-7000(総務人事部総務課)
資 本 金	36,803,841,088円
発行済株式の総数	344,822,371株
主な事業内容	鉄道による一般運輸業/土地・建物の売買及び賃貸業
営 業 キ 口	鉄道152.3km
車 両 数	鉄道客車598両
駅 数	69駅
従 業 員 数	1,680名

取締役及び監査役 (平成27年9月30日現在)

代表取締役社長	三枝 紀生	取締役	赤井 文彌
代表取締役専務取締役	平田憲一郎	取締役	古川 康信
代表取締役専務取締役	小林 敏也	取締役	神子田健博
常務取締役	眞下 幸人	取締役	篠崎 敦
常務取締役	松上英一郎	取締役	天野 貴夫
常務取締役	齋藤 隆	常勤監査役	村岡 隆司
常務取締役	加藤 雅哉	常勤監査役	増田 格
取締役	小山 利明	監査役	上西京一郎
取締役	加藤 雅人	監査役	小林 研一
取締役	宮島 宏幸	監査役	星 弘行
取締役	芹澤 弘之		

株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期 末 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	3月31日
中 間 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711(通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所(第1部)
公 告 の 方 法	電子公告により行う ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は、同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

●株主優待乗車証発行基準

保有株式数		株主優待乗車証の方式	発行枚数 (6か月につき)	継続保有追加発行枚数
1,000株以上	3,000株未満	回数券式(電車) 1枚1乗車有効	4枚	5,000株以上の各保有株式数を 3年以上継続して保有の場合
3,000株以上	5,000株未満	〃	7枚	
5,000株以上	7,000株未満	〃	10枚	
7,000株以上	10,000株未満	〃	20枚	
10,000株以上	20,000株未満	〃	30枚	
20,000株以上	35,000株未満	〃	60枚	
35,000株以上	50,000株未満	定期券式(電車)	1枚	〃
		又は 回数券式(電車) 1枚1乗車有効	60枚	
		定期券式(電車・バス)	1枚	
50,000株以上		又は 回数券式(電車) 1枚1乗車有効	60枚	〃
		回数券式(電車) 1枚1乗車有効	60枚	〃

- (注) 1. 左記の株主優待乗車証は、当社線*でご利用いただけます。また、保有株式50,000株以上の株主様に発行する株主優待乗車証(電車・バス)は、当社線*及び京成バス㈱の路線バス(高速バス、コミュニティバス、深夜急行バス、貫切バス等を除く。)をご利用いただけます。
*北総線各駅(新柴又駅~印旛日本医大駅間)では、株主優待乗車証はご利用になれませんので、北総線区間の運賃を別途お支払いください。
2. スカイライナー等にご乗車の際は、別途ライナー券をお求めください。また、深夜バスにご乗車の際は割増分の運賃をお支払いください。
3. 継続保有追加発行は、過去3年間(平成27年11月送付分の場合、平成24年9月30日以降)すべての株主優待権利確定日(9月30日・3月31日)において、5,000株以上を継続して保有し、かつ株主番号又は氏名・住所が継続して同一である株主様に対し、その期間の権利確定日に保有していた最少株式数に応じて発行いたします(相続により名義の方が変更となった場合は対象となりません。)
4. 株主優待乗車証は再発行いたしません(定期券式の株主優待乗車証をPASMOに移し替えた後、紛失又は障害により再発行する場合を除く。)
5. 他の交通機関への振替輸送のお取扱いはいたしません。
6. 35,000株以上保有している株主様に発行しております「定期券式」の株主優待乗車証につきまして、選択制で「回数券式」の株主優待乗車証60枚を発行いたします。

●グループ会社優待券

1,000株以上保有の株主様に発行

水戸京成ホテル・京成ホテルミラマール	宿泊料金の20%割引・レストラン飲食料金の10%割引	優待券枚数 (向施設共通)	8枚
筑波山京成ホテル	宿泊料金の15%割引	優待券枚数	3枚
筑波山ロープウェイ・ケーブルカー	乗車料金の20%割引・お土産品の10%割引 ※直営店舗300円(税込)以上	優待券枚数	4枚
鋸山ロープウェイ	乗車料金の20%割引	優待券枚数	4枚
京成トラベル	バック旅行3%割引 ※一部バック旅行は4%割引	優待券枚数	4枚
京成バスシステム	旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
千葉交通旅行社	「ドリームツアー」旅行代金の5%割引	優待券枚数	4枚
千葉中央バス	「ふれあいツアー」旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
和風ファミリーレストラン「京成友膳」	飲食料金の20%割引	優待券枚数	5枚
京成ローザ [®]	映画館一般ご鑑賞料700円割引+ソフトドリンクサイズ換券	優待券枚数	5枚
リブレ京成	お買物代金2,000円ごとに100円割引	優待券枚数	20枚
京成百貨店	専用のWebサイト又はお電話での商品優待販売		
京成フラワー	1件2,000円以上のお買物の場合10%割引	優待券枚数	5枚
京成バラ園	「ローズガーデン」入場料金(当日券)の50%割引	優待券枚数	6枚
	「ガーデンセンター」お買物代金5,400円以上で10%割引	優待券枚数	4枚
京成不動産	不動産売買仲介手数料の10%割引	優待券枚数	1枚
	リフォーム工事代金の5%割引	優待券枚数	1枚
京成ドライビングスクール	教習料金最大27,000円割引	優待券枚数	2枚
成田自動車教習所	入学金(普通車)21,600円割引	優待券枚数	2枚
西柏自動車教習所	入学金最大21,600円割引	優待券枚数	2枚
京島ビークルショップ	車検整備 コース料金5,000円割引 自動車鉋金・塗装代金の10%割引	優待券枚数	2枚
JALイービーシー	空港宅配通常料金より1個につき300円割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	5枚
	携帯電話レンタル料通常料金の20%割引・通話料通常料金の10%割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	4枚
スーパー銭湯「笑がおの湯」	入館料金最大400円割引	優待券枚数	10枚

(有効期限は、優待券に記載のとおりです。)



環境に配慮したFSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。